



はくぶん インフォメーション



2018年8月15日発行

博文進学ゼミ

9月号

■秋の紹介キャンペーンスタート■・・・[詳細別紙](#)

ご紹介の方が正規入塾されると、紹介者にはお礼として「図書カード」贈呈がございます。通常は2,000円分の図書カードですが、この度「秋の紹介キャンペーン」として紹介特典が5,000円分となるキャンペーンがスタートしました。この機会を是非ご利用いただき、お友達・お知り合いの方をご紹介ください(キャンペーン対象：ご紹介者が9・10・11月に正規入塾)。ご入塾される方にもメリットがございます。

■小6受験日曜特訓講座 II期開講■

夏期講習明け9月2日より、小6受験コース対象「日曜特訓II期(有料)」がスタートします。日曜特訓I期と夏期講習の単元別総復習を受け「秋からすぐに入試問題」をテーマに、入試問題演習と答案指導に入ります。志望校に即したパターン演習&実践答案指導により、合格可能性を超えた「真の合格力」を培います。

第一志望合格率80%超のはくぶんの中学受験コースの目玉、集団指導+個別指導・個人指導ゆえに成せる業が子どもたちを第一志望合格に導きます。※9月1日(土)には、「小6受験合同保護者会」を開催します。

■中3入試総合特訓講座 いよいよスタート■

毎年恒例、中3生対象の入試特訓講座。学習のねらいはズバリ、

- ①中1・中2の「忘れ」の防止
- ②会場テスト(Vもぎ)の偏差値UP対策
- ③入試対策総仕上げ

2月までの6ヶ月間で全12回=3240分=54時間の特訓授業となります(有料)。2学期の内申対策メインの通常授業とは異なり、冬までは中1・中2の重要単元の復習を中心に、冬からは充実の入試対策に、長時間腰を据えての実践型授業です。①せつかく夏期講習で習得した中1・中2の知識を冬まで忘れないように…。 ②その知識をテスト(Vもぎ)でしっかり活かせるように…。 ③入学試験の受け方・点数の取り方をマスターできるように…。じっくりと長時間学習にも慣れさせます。本番まであと半年、夏が終わればいよいよ大詰めです。万全の態勢で全力指導します。毎年の中3生のほとんどの方が受講されます。是非受講してください。なお、日程詳細や受講料等につきましては、「中3入試総合特訓」のご案内・申込書をご確認ください。受講ご検討の方で、まだ申し込まれていない方は、8月中にお申し込みいただきますようお願いいたします。

■中3進路指導二者面談月間■

中学3年生の保護者の皆様方、先の「高校入試ガイドセミナー」へのご出席、誠にありがとうございました。その際にご案内させていただきました「進路面談」につきましてご確認させていただきます。

期間は9月3日(月)～9月29日(土)、志望校選択におけるご家庭の方針確認と、それに対する助言・相談、そして、ご提案をさせていただきます。更には、各ご家庭に、単願推薦や併願優遇の権利がとれる可能性ある高校名リストを配布させていただきます。希望用紙をご提出いただきました順に、お電話にて日時を決定させていただきますので、早めのご提出にご協力ください。

※裏面にづく

■中1中2コツコツの秋■国語・理科・社会を勉強しよう!

中学1年生2年生の保護者の皆様方、お子様方の1学期の成績に満足されておられますか?

博文進学ゼミには中1中2の国語・理科・社会の効率的な学習ができる講座があります。それが「コツコツチャージ講座」です。どうしてもテスト直前の一夜漬けになりがちな教科である「理科・社会」、生徒たちから「何を勉強すればいいの?」の声がよく聞かれる「国語」。この3教科を日頃からじっくり学習(学校進度の予習と復習)しておくことで、ゆとりある定期テスト対策となります。

1学期コツコツチャージを受講せずに、国語・理科・社会の通知表が不本意だった生徒には、是非9月から受講して2学期の成績アップに繋げていただきたく思います。(週1回の講座で無理がありません。)

■中3生5教科選択のすすめ■

中学3年生になってから、塾では5教科の授業時間が増えました。さらにこの「夏期講習」の国語・理科・社会選択講座においては、中1中2の復習を強化しました。皆、張り切って勉強しているようです。

さて、この夏から折角国語・理科・社会の学習をし始めた生徒諸君、夏休みだけでなく、是非9月からも受講しましょう。学習内容は『2学期の学習内容の予習=テスト対策=通知表アップ』がメインです。都立私立を問わず、「内申」アップが必要であり、この2学期が内申UPの最後のチャンスです。この夏期講習で培った国語・理科・社会の学習法を生かして、「合格」までしっかり継続させるためにも、是非9月以降も受講しましょう。

■東日本大震災・義援金報告■

あしなが育英会の「あしなが東日本大地震・津波遺児募金」への募金活動にご協力いただきましてありがとうございます。

募金箱を置くようになって7年が過ぎました。博文進学ゼミ生徒・保護者・スタッフ一同での募金回数も今回で22回目となります。震災直後、博文進学ゼミも微力ながら塾の団体を通じて赤十字に募金を致しました。その後、親を失った子供たちが進学が出来なくなるという不安で苦しんでいる話を聞き、博文のスタッフ・生徒さん・保護者の皆様から義援金を集め始めました。皆様のお力をお借りしてほんの少しでも彼らの奨学金や心のケアに役立ててもらえればと願っております。

《ご報告》

第1回募金 (2011年 8月 5日)・・・¥10,947	第2回募金 (2011年 12月 27日)・・・¥ 7,618
第3回募金 (2012年 3月 30日)・・・¥ 6,261	第4回募金 (2012年 8月 7日)・・・¥ 7,073
第5回募金 (2012年 12月 28日)・・・¥ 7,777	第6回募金 (2013年 3月 26日)・・・¥ 7,374
第7回募金 (2013年 8月 7日)・・・¥10,077	第8回募金 (2013年 12月 27日)・・・¥ 8,637
第9回募金 (2014年 4月 3日)・・・¥ 3,263	第10回募金 (2014年 8月 4日)・・・¥ 2,395
第11回募金 (2014年 12月 30日)・・・¥ 7,346	第12回募金 (2015年 4月 2日)・・・¥ 1,971
第13回募金 (2015年 8月 4日)・・・¥ 2,335	第14回募金 (2015年 12月 30日)・・・¥ 2,436
第15回募金 (2016年 4月 4日)・・・¥ 1,078	第16回募金 (2016年 8月 1日)・・・¥ 2,173
第17回募金 (2016年 12月 27日)・・・¥ 2,400	第18回募金 (2017年 4月 5日)・・・¥ 3,910
第19回募金 (2017年 8月 3日)・・・¥ 2,512	第20回募金 (2017年 12月 28日)・・・¥ 2,810
第21回募金 (2018年 4月 10日)・・・¥ 4,505	第22回募金 (2018年 8月 6日)・・・¥ 3,657

合計・・・¥108,555

7年間で108,555円を募金させていただきました。生徒たちが、わずかな小遣いから募金してくれた義援金は、被災地の子どもたちの進学支援に役立てられます。ご協力ありがとうございました。

あしなが育英会より募金の度に右上のような「お礼状」を頂いております。この場をお借りしましてご紹介させていただきます。

